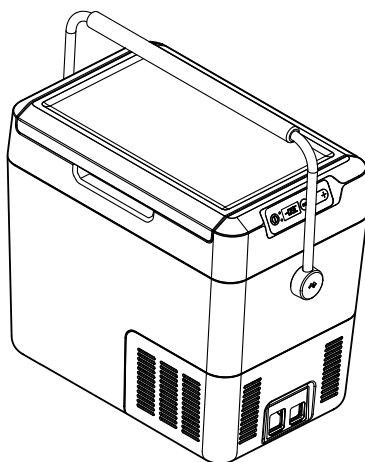
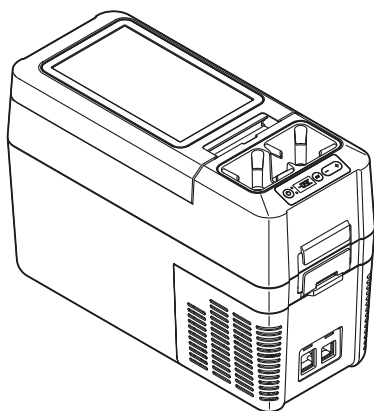


# DOMETIC

# MOBILE COOLING

# CFF



**CFF12, CFF18**

|           |            |   |
|-----------|------------|---|
| <b>JA</b> | モバイル冷凍機器   |   |
|           | 取扱説明書..... | 3 |

## **Copyright**

© 2025 Dometic Group. The visual appearance of the contents of this manual is protected by copyright and design law. The underlying technical design and the products contained herein may be protected by design, patent or pending patent. The trademarks mentioned in this manual belong to Dometic Sweden AB. All rights are reserved.

## 日本

|    |                  |    |
|----|------------------|----|
| 1  | 重要注意事項.....      | 3  |
| 2  | 記号の説明.....       | 3  |
| 3  | 装置上の記号の説明.....   | 3  |
| 4  | 安全に関する注意事項.....  | 4  |
| 5  | 同梱品について.....     | 5  |
| 6  | 使用目的.....        | 6  |
| 7  | 技術説明書.....       | 6  |
| 8  | 初めてご使用になる前に..... | 8  |
| 9  | Operation.....   | 9  |
| 10 | お手入れと保管について..... | 14 |
| 11 | 困ったときは.....      | 14 |
| 12 | 保証.....          | 15 |
| 13 | 廃棄.....          | 15 |
| 14 | テクニカルデータ.....    | 16 |

## 1 重要注意事項

本製品の設置、使用、メンテナンスを常に適切に行うために、この説明書をよく読み、本製品の説明書に含まれるすべての指示、ガイドライン、警告に従ってください。これらの説明書は、必ず本製品と一緒に保管してください。

本製品を使用するにあたり、すべての指示、ガイドラインおよび警告を熟読した上で本製品の使用条件を理解し、同意するものとします。お客様は、本製品を意図された目的や用途にのみ使用し、本製品の取扱説明書に記載されている指示、ガイドライン、警告、および適用されるすべての法律や規制に従うことに同意するものとします。ここに記載されている指示や警告を従わない場合、お客様自身または他の人が負傷したり、本製品の損傷、または他の物的損害を与える可能性があります。説明書、ガイドライン、警告、および関連文書を含む本製品マニュアルは、変更および更新される場合があります。最新の製品情報については、documents.domestic.comをご覧ください。

## 2 記号の説明

注意喚起語は、安全に関する注意や物的損害に関する注意、および危険の深刻度を表しています。



### 警告!

回避しない場合、死亡または重傷を負う恐れのある危険な状況を示します。



### 注意!

回避しない場合、軽傷または中程度の怪我を負う恐れのある危険な状況を示します。



### 注意!

回避しない場合、物的損害が発生する恐れがある状況を示します。



**注意事項** 本製品に関する補足情報を示します。

## 3 装置上の記号の説明



Warning! (警告!) 火災の危険。可燃性物質。

## 4 安全に関する注意事項



### 警告! 爆発の危険

可燃性の噴射剤を含むスプレー缶などの爆発物を冷却装置の中に保管しないでください。



### 警告! 感電の危険

- > 製品に明らかな損傷がある場合、冷却装置はご使用になれません。
- > 冷却装置の電源ケーブルが損傷している場合は、危険を回避するために、メーカーまたはサービス業者から入手できる適切な電源ケーブルまたは部品と交換する必要があります。
- > この冷却装置の修理は、電気技術者のみが行うことができます。不適切な修理は、甚大な危険につながる可能性があります。
- > 特に接地が必要な装置については、適切に接続できるソケットに装置を接続してください。



### 警告! 火災の危険

- > 冷却装置を配置するときは、電源コードが引っかかったり損傷したりしていないことを確認してください。
- > 装置の背面に複数のポータブルソケットコンセントまたはポータブル電源を配置しないでください。
- > 冷媒回路が損傷した場合：
  - ・火気や発火源を冷却装置から遠ざけてください。
  - ・部屋を十分に換気します。
  - ・冷却装置の電源を切ります。
- > 可燃性冷媒を使用している冷却装置の場合：冷却回路には、環境に優しいとはいえ、可燃性のある冷媒が少量使われています。この冷媒はオゾン層を破壊することなく、また、温室効果を促すものでもありません。冷媒が漏れている場合発火の危険となることがあります。
- > 機器の筐体や設置場所の換気口の前を障害物で塞がないようにしてください。
- > 霜取りを早く済ませるために、機器など、メーカーが推奨しているもの以外は使用しないでください。
- > 冷媒回路を開いたり、傷つけないようにしてください。
- > 製造元が推奨する場合を除き、電気器具を冷却装置内で使用しないでください。



### 警告! 健康への危険

- > 本冷却装置の使用方法及び安全に関するリスクを理解している方、或いは理解している監督者が居る場合に限り使用できます。
- > お子様が本機で遊ばないように気をつけてください。
- > 保護者がいない場合、お子様がお手入れやメンテナンスを行うことはできません。



### 注意! 感電の危険

- > 冷却装置をご使用になる前に、電源供給ラインとプラグが乾いていることを確認してください。
- > 電源から冷却装置を取り外します
  - ・清掃およびメンテナンス前
  - ・毎回の使用後



### 注意! 健康への危険

- > 食品を腐らせないために、以下に従ってください：
  - ・本冷却装置の冷却能力が冷却する食品の保管に適しているかどうか確認してください。
  - ・食品は、元の包装または適切な容器のみに保存することができます。

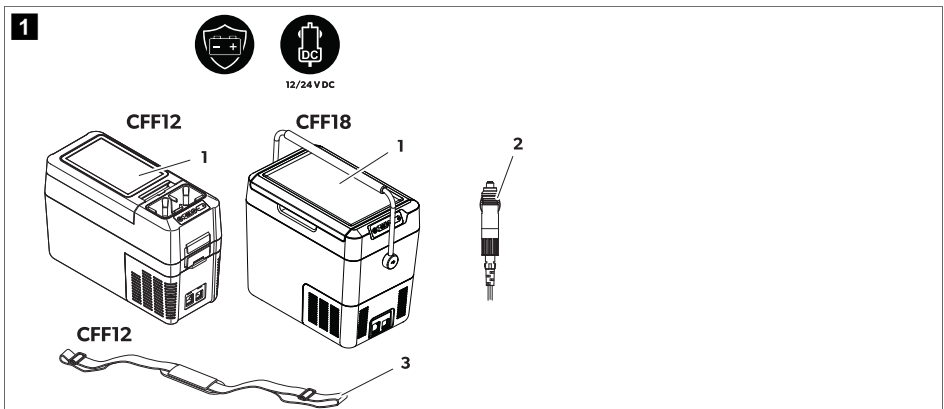
- ・ 冷却装置を長時間開いたままにしておくと、機器のコンパートメント内の温度が大幅に上昇することがあります。
- ・ 食品や排水路全体に接触する可能性がある表面を定期的に清掃してください。
- ✧ 冷却装置を長期間空のままにする場合：
  - ・ 冷却装置の電源を切ります。
  - ・ 冷却装置の霜を取ります。
  - ・ 冷却装置を清掃し、乾かします。
  - ・ 冷却装置内でカビが発生しないようにふたを開いたままにしてください。



### 注意! 破損する恐れ

- ✧ 銘板に表示されている動作電圧と供給電圧が一致していることを確認してください。
- ✧ 冷却装置は、DC接続ケーブルを使用して車両のDC電源にのみ接続してください。
- ✧ コードでソケットのプラグを絶対に抜かないでください。
- ✧ 急速充電装置を接続する前に、冷却装置と他の電力消費装置をバッテリーから外してください。
- ✧ エンジンを停止するときは、冷却装置の接続を切り離すか、スイッチを切ります。これを行わないと、行わないと、車の走行バッテリーが放電してしまうことがあります。
- ✧ 冷却装置は、腐食性物質や溶剤を含む物質の輸送には適していません。
- ✧ 冷却装置の断熱材には可燃性シクロペンタンが含まれており、特別な廃棄手順が必要です。ライフサイクルが終了する時点で冷却装置を適切なリサイクルセンターに送ります。
- ✧ 冷却装置を炎や他の熱源（ヒーター、直射日光、ガスオープンなど）の近くに配置しないでください。
- ✧ **過熱の危険！** 冷却装置のすべての側面に、常に最小50 mmの換気があることを確認してください。通気エリアは、冷却部品への空気の流れを妨げる可能性のある物がない状態にしてください。冷却装置を空気の流れのない、または空気の流れがほとんど/全く無い個室またはエリアで使用・設置しないでください。
- ✧ 内部の容器に氷や液体を入れないでください。
- ✧ 冷却装置を水に浸さないでください。
- ✧ 冷却装置とケーブルを熱や湿気から保護してください。
- ✧ 冷却装置を雨ざらしにしないでください。

## 5 同梱品について



| 項目  形 1 (5ページ) | 数量 | 名称                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----------------------|
| 1                                                                                               | 1  | クーラー                 |
| 2                                                                                               | 1  | DC接続用接続ケーブル          |
| 3                                                                                               | 1  | ショルダーストラップ (CFF12のみ) |
| -                                                                                               | 1  | 取扱説明書                |

## 6 使用目的

この冷却装置の用途は食品の冷蔵です。この冷却装置は車両での使用にも適しています。

この冷却装置は、車両や船舶のDC車載電源、DC補助バッテリーを使って動作するように設計されています。

この冷却装置はキャンプや他の同様のレクリエーション用途に適しています。

この冷却装置は、ご家庭用また以下のような用途で使用することを目的としています：

- 店舗やオフィス、職場にあるスタッフ用キッチンエリア
- 農家
- ホテル、モーテル、その他居住型環境でのお客様による使用
- ベッド＆ブレイクファストタイプホテルの環境
- ケータリング、同様の小売以外の用途

本製品は、これら指示に従った目的と用途にのみ適しています。

このマニュアルには、本製品の適切な設置および/または操作に必要な情報が記載されています。設置や操作、またはメンテナンスが不適切な場合、満足のいく性能を発揮できず、故障の原因となる可能性があります。

メーカーは、以下に起因する怪我や本製品の損傷について一切の責任を負いません：

- 誤った取り付け、組み立てまたは接続（過電圧を含む）
- メーカーが提供する純正スペアパーツ以外のスペアパーツを誤ってメンテナンスしたり、使用した場合
- メーカーの明示的な許可なしに本製品を改造した場合
- このマニュアルに記載されている以外の目的で使用した場合

Dometicは、製品の外観および製品の仕様を変更する権利を留保します。

## 7 技術説明書

コンプレッサーを備えた冷媒回路が少ないメンテナンスで冷却を行います。優れた断熱材と強力なコンプレッサーにより、効率的に素早く冷却できます。

冷却装置は持ち運び可能です。

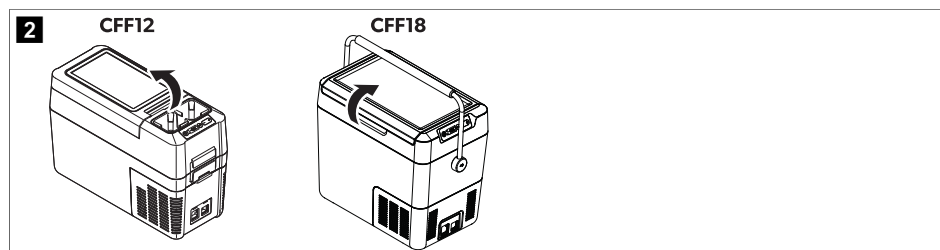
冷却装置は、例えば船舶などで、短期間であれば30°の傾きに耐えることができます。

### 7.1 機能について

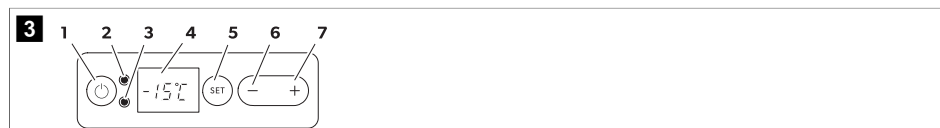
- 車両のバッテリーを保護する3段階のバッテリーモニター（バッテリーの電圧が低下すると自動的にオフになる）
- °Cおよび°Fの温度計付きディスプレイ
- 温度設定：1°C（1°F）刻み
- 明るさを3段階で設定できるディスプレイ調光機能
- 取り外し可能なカップホルダー（CFF12のみ）
- 取り外し可能な仕切り（CFF18のみ）

## 7.2 使用方法および表示内容

### ふたの開閉

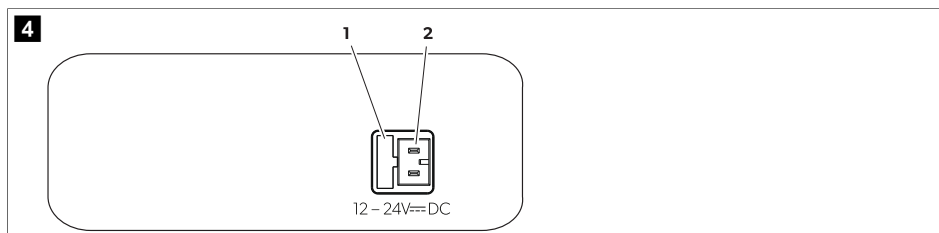


### 操作パネル



| 項目 | 名称  | 説明                                                                                                                 |
|----|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  |     | ボタンを1～2秒間押すと、冷却装置のオンとオフが切り替わります                                                                                    |
| 2  |     | ステータス表示<br>LEDが緑色に点灯：コンプレッサーがオンです<br>LEDがオレンジ色に点灯：コンプレッサーがオフです<br>LEDがオレンジ色に点滅：バッテリーの電圧が低下したため、ディスプレイが自動的にオフになりました |
| 3  | エラー | LEDが赤に点滅：装置の電源は入っていますが、まだ操作の準備ができていません                                                                             |
| 4  | -   | ディスプレイに情報を表示します                                                                                                    |
| 5  | SET | 入力モードを選択します<br>• 温度設定<br>• 摂氏 (°C) または華氏 (°F) の<br>• バッテリーモニターの設定<br>• ディスプレイの明るさの設定                               |
| 6  | -   | 1回押すと目盛りの値が小さくなります                                                                                                 |
| 7  | +   | 1回押すと目盛りの値が大きくなります                                                                                                 |

## 接続ソケット



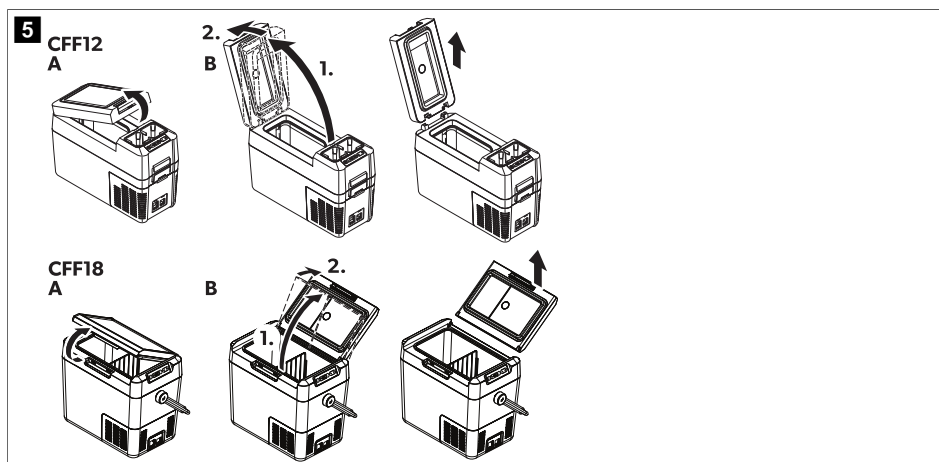
| 項目 | 名称          |
|----|-------------|
| 1  | DCヒューズカバー   |
| 2  | 接続ソケットDC電圧源 |

## 8 初めてご使用になる前に



**注意事項** 冷却装置を最初にご使用になる前に、衛生的な理由から、湿った布で内側と外側をきれいにしてください（お手入れと保管について（14ページ）参照）。

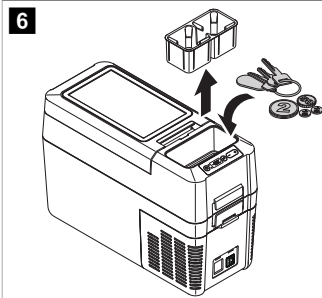
## ふたを開閉する



- ＞ ふたを開くには、ラッチを解除します（A）。
- ＞ **CFF12、CFF18**： ふたを押してふたの停止位置を越えるようにします（B）。

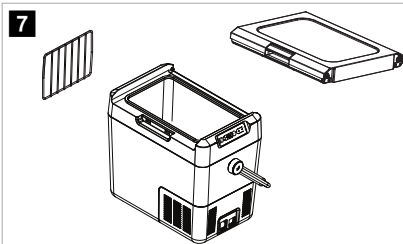
### カップホルダーを取り外す（CFF12のみ）

＞ カップホルダーを持ち上げると、便利な収納スペースになります。



### 仕切りを取り外す（CFF18のみ）

＞ 指示された内容に沿って進めてください（☐形 **7**（9ページ））。



### 温度表示を選択する

温度表示の単位は、次のように摂氏（℃）と華氏（℉）を切り替えることができます。

1. 冷却装置の電源を入れます。
  2. **SET** ボタンを2回押します。
  3. **+** ボタンまたは **-** ボタンを使用して、摂氏または華氏を選択します。
- ✓ 選択した温度表示がディスプレイに数秒間表示されます。現在の温度に戻る前に、ディスプレイが数回点滅します。

## 9 Operation

### 9.1 食品ロスの回避

食品を無駄にしないために、次の点に注意してください

- ＞ 温度変化をできるだけ少なくしてください。冷却装置は必要なときに必要な時間だけ開けるようにしてください。食品は、室内の空気が循環できるように保管してください。
- ＞ 食品の量と種類に合わせて温度を調整します。
- ＞ 食材は臭いや味を吸着/放出し易いものです。食材は必ず覆うか、密閉できる容器・ボトルに入れて保管してください。

### 9.2 省エネルギー

- ＞ 直射日光の当たらない換気の良い場所を選んでください。
- ＞ 温かい食べ物は冷ましてから、冷却装置の庫内に入れて冷やしてください。

- 必要以上に冷却装置を開けないでください。
- 必要以上に冷却装置を開いたままにしないでください。
- 冷却装置にバスケットが付いている場合：エネルギー消費を最適化するために、納品時と同じ位置にバスケットを配置してください。
- ふたのシールが適切に取り付けられていることを定期的に確認してください。
- 必要以上に低温にしないでください。

### 9.3 冷却装置を接続する バッテリーに接続する（車両または船舶）

冷却装置は12V $\equiv$ 、または24V $\equiv$ で操作できます。安全上の理由から、冷却装置には極性反転を防止するための電子システムが装備されています。これにより、バッテリーに接続する際の短絡から冷却装置を保護します。



#### 注意! 破損する恐れ

装置を保護するために、付属のDCケーブルのプラグ内部にはヒューズが含まれています。ヒューズ付きDCプラグは取り外さないでください。付属のDCケーブルのみを使用してください。

- DC接続ケーブル（形 **1**（5ページ）2）を冷却装置のDC電圧ソケット（形 **4**（8ページ）4）に差し込みます。
- 接続ケーブルをDC電源コンセントに接続します。

### 9.4 バッテリーモニターを使用する

冷却装置にはマルチレベルのバッテリーモニターが装備され、冷却装置が車載DC電源に接続されているときに、車両のバッテリーを過放電から保護します。

車両のイグニッションをオフにしたときに冷却装置が動作している場合、供給電圧が設定レベルを下回るとすぐに、冷却装置は自動的にオフになります。バッテリーが再始動電圧レベルまで充電されると、冷却装置は再度オンになります。



#### 注意! 破損する恐れ

バッテリーモニターからオフにすると、バッテリーは完全に充電されなくなります。長時間の充電を行わずに、繰り返し起動したり、電流消費機器を操作したりしないでください。バッテリーが充電されていることを確認します。

「HIGH」モードの場合、バッテリーモニターはLOWモードやMEDモードよりも速く応答します（次の表を参照）。

| バッテリーモニターのモード | LOW    | MED    | HIGH   |
|---------------|--------|--------|--------|
| 12Vでのスイッチオフ電圧 | 10.1 V | 11.2 V | 11.8 V |
| 12Vでの再始動電圧    | 11.4 V | 12.2 V | 12.6 V |
| 24Vでのスイッチオフ電圧 | 21.5 V | 24.1 V | 24.6 V |
| 24Vでの再始動電圧    | 23 V   | 25.3 V | 26.2 V |

バッテリーモニターのモードは、次のように選択できます：

- 冷却装置の電源を入れます。
  - SET** ボタンを3回押します。
  - +** ボタンまたは**-** ボタンを使用して、バッテリーモニターのモードを選択します。
- ✓ 選択したモードがディスプレイに数秒間表示されます：**Lo**（低）、**Nd**（中）、**Hi**（高）

現在の温度に戻る前に、ディスプレイが数回点滅します。



**注意事項** 冷却装置がスターターバッテリーから供給されている場合、バッテリーモニターのモードは「HIGH」を選択します。冷却装置が電源バッテリーに接続されている場合、バッテリーモニターのモードは「LOW」で十分です。

## 9.5 冷却装置を使用する



### 注意! 過熱の危険

運転中に発生した熱を放散するように、常に十分な換気が行われていることを確認してください。換気口が覆われていないことを確認してください。空気が循環できるように、本装置が壁や他の物体から十分に離れていることを確認してください。



### 注意! 極端な低温に起因する破損の恐れ

選択した温度で冷却することを目的としたもののみを冷却装置内に入れていることを確認してください。



### 注意! 破損する恐れ

指示された内容に沿ってに冷却装置を置きます（ 形 **1**（5ページ）1）。冷却装置を異なる方向で操作すると、損傷する恐れがあります。



**注意事項** バッテリーで動作している場合、バッテリーの電圧が低下するとディスプレイは自動的にオフになります。LEDがオレンジ色に点滅します。

初めてご使用になる前に（8ページ）

1. 冷却装置をしっかりと土台の上に置きます。
2. 冷却装置を接続します（冷却装置を接続する（10ページ）を参照）。
3. 〇ボタンを1~2秒間押します。
- ✓ 〇LEDが点灯します。

ディスプレイ（ 形 **3**（7ページ）4）がオンになり、現在の温度が表示されます。

冷却装置の庫内の冷却が始まります。

## 9.6 輸送中の冷却装置を固定する（CFF12のみ）

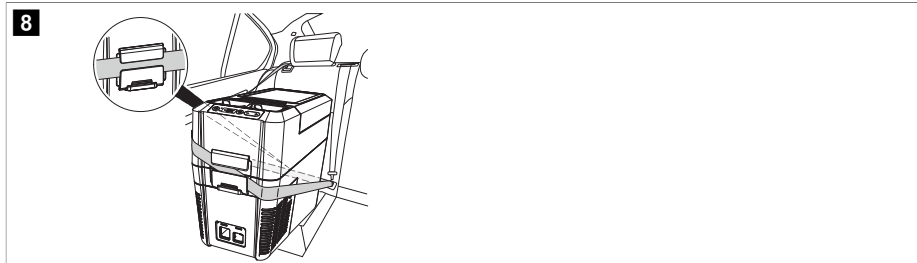


### 警告! 怪我の危険

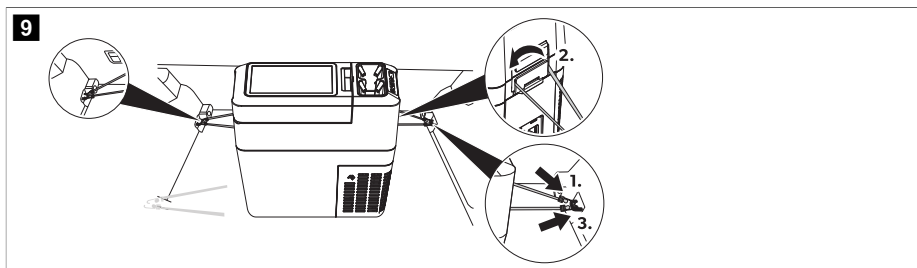
冷却装置が正しく固定されていることを確認してください。そうしないと、急ブレーキの際に固定が外れて、乗客が重傷を負う恐れがあります。

冷却装置を車両で輸送するときは、装置をシートベルトまたは荷締め機で固定して、所定の位置から動かないようにします。

- シートベルトを使用して固定する場合は、指示された内容に沿って進めてください（**図形 8**（12ページ））。



- 荷締め機を使用して固定する場合は、指示された内容に沿って進めてください（**図形 9**（12ページ））。



## 9.7 温度を設定する

- SET** ボタンを1回押します。
- +** ボタンと **-** ボタンを使用して、冷却温度を選択します。
- ✓ 冷却温度がディスプレイに数秒間表示されます。ディスプレイが数回点滅してから、現在の温度が再度表示されます。

## 9.8 ディスプレイの明るさを設定する

環境光が少ない状態では、ディスプレイの明るさを暗くすることができます。  
ディスプレイの調光レベルを設定するには、次のように進めてください。

1. 冷却装置の電源を入れます。
2. **SET** ボタンを4回押します。
3. **+** ボタンと **-** ボタンを使用して、ディスプレイの明るさを設定します。
- ✓ ディスプレイには次のように表示されます：**d0**（デフォルト）、**d1**（中）、**d2**（暗）。

設定モードがディスプレイに数秒間表示されます。現在の温度に戻る前に、ディスプレイが2回点滅します。



**注意事項** ディスプレイの明るさの工場出荷時設定は、**d0**です。

故障が発生すると、明るさは自動的に**d0**の明るさに戻ります。トラブルシューティング後、設定された明るさが再度有効になります。

## 9.9 冷却装置の電源を切る

1. 冷却装置を空にします。
2. 冷却装置をオフにします。
3. 接続ケーブルを引き出します。

冷却装置を長期間使用しない場合：ふたを少し開いたままにしておきます。これにより、臭いが充満するのを防ぎます。

## 9.10 冷却装置の霜を取る

湿度により、冷却装置の庫内またはエバポレーター上に霜が形成される可能性があります。これにより、冷却能力が低下します。



### 注意! 破損する恐れ

硬い工具や尖った工具を使用して、氷を除去したり、そこで凍結したものをほぐしたりしないでください。

冷却装置の霜を取るには、次のように進めてください：

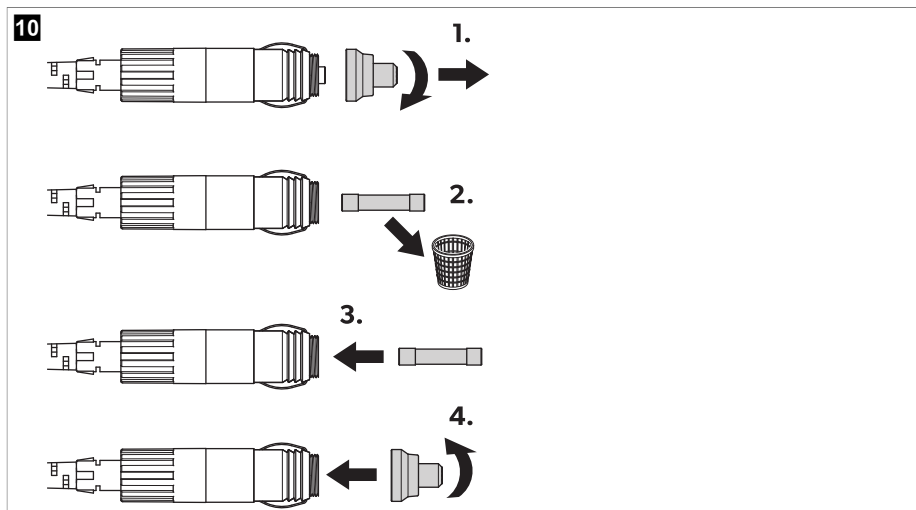
1. 冷却装置の内容物を取り出します。
2. 必要に応じて、内容物を別の冷却装置に入れて冷やします。
3. 冷却装置の電源を切ります。
4. ふたを開いたままにしておきます。
5. 溶けた水を拭き取ります。

## 9.11 DCヒューズを交換する

1. 電源を冷却装置から取り外します。
2. ドライバーを使用してヒューズカバー（形 **3**（7ページ））を引き出します。
3. ヒューズカバーを反転し、フックを使用して不具合のあるブレードヒューズを取り外します。
4. タイプと定格が同じ新品のヒューズを押し込みます。
5. ヒューズカバーを再度取り付けます。
6. 電源を冷却装置に接続し直します。

### 9.12 DCプラグヒューズを交換する

- ＞ 不具合のあるヒューズを、指示された内容に沿ってタイプと定格が同じ新品のヒューズと交換します（**図形 10**（14ページ））。



### 9.13 ライトのPCBを交換する



**注意! 破損する恐れ**

危険を避けるため、ランプの交換はメーカー、サービス代理店、または同様の資格を持った担当スタッフのみが作業することができます。

## 10 お手入れと保管について



**注意! 感電の危険**

清掃またはメンテナンス作業を行う前に、冷却装置が電源から取り外されていることを確認してください。



**注意! 破損する恐れ**

- ＞ 冷却装置を水に浸けたり、流水で洗浄したりしないでください。
- ＞ 清掃の際、研磨剤の入った洗浄剤や鋭利な道具は使用しないでください。

- ＞ 装置の内側と外側を時々湿った布できれいにしてください。
- ＞ 放熱が行えるように冷却装置の吸気口と排気口にほこりや汚れがないことを確認し、熱により冷却装置が損傷しないようにしてください。

## 11 困ったときは

| 問題                 | 原因                    | 療法                                              |
|--------------------|-----------------------|-------------------------------------------------|
| 装置が機能せず、LEDが点灯しない。 | 接続されている電源コンセントに電圧がない。 | DC電源コンセントに接続されている場合：ほとんどの車両の場合、DC電源コンセントに電源を供給す |

| 問題                                                 | 原因                               | 療法                                                                                                                                  |
|----------------------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                    |                                  | る前にイグニッションをオンにする必要があります。                                                                                                            |
|                                                    | 装置のヒューズの1つに不具合がある。               | <ul style="list-style-type: none"> <li>不具合のある装置のヒューズを交換します。DCヒューズを交換する（13ページ）を参照してください。</li> </ul>                                  |
| 装置が冷えない（プラグを差し込み、LEDが点灯）。                          | コンプレッサーに不具合がある。                  | 指定のリペアセンターでしかこれを修理することができません。                                                                                                       |
| 装置が冷えない（プラグを差し込み、LEDがオレンジ色に点滅。ディスプレイがオフ）。          | バッテリーモニターの設定が高すぎる。               | <ul style="list-style-type: none"> <li>低いバッテリーモニターの設定を選択します。</li> </ul>                                                             |
|                                                    | バッテリーの電圧が低過ぎる。                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>バッテリーをテストし、必要に応じて充電します。</li> </ul>                                                           |
| DCコンセントから動作している場合：イグニッションをオンにしても装置が動作せず、LEDが点灯しない。 | DCコンセントが汚れている。これにより、接触不良が起きています。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>冷却装置のプラグがDCコンセント内で非常に高温になっている場合は、DCコンセントを清掃する必要があるか、プラグが正しく組み立てられていないかのいずれかになります。</li> </ul> |
|                                                    | DCプラグのヒューズが切れている。                | <ul style="list-style-type: none"> <li>DCプラグのヒューズを交換します。DCプラグヒューズを交換する（14ページ）を参照してください。</li> </ul>                                  |
|                                                    | 装置のDCヒューズが切れている。                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>不具合のあるヒューズを交換します。DCヒューズを交換する（13ページ）を参照してください。</li> </ul>                                     |
|                                                    | 車両のヒューズが切れている。                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>車両のDCコンセントのヒューズを交換します。車両の取扱説明書を参照してください。</li> </ul>                                          |
| ディスプレイにエラーメッセージ（「Err1」など）が表示され、機器が冷却されない。          | 内部障害のため、機器の電源が切れた。               | 指定のリペアセンターでしかこれを修理することができません。                                                                                                       |

## 12 保証

製品に機能上の欠陥がある場合は、販売店またはお住まいの国の製造元の支店（[dometic.com/dealer](http://dometic.com/dealer)参照）にお問い合わせください。製品に適用される保証は1年です。

修理および保証に関する手続きには以下の書類を同封して送付してください：

- 購買日が記載された請求書のコピー
- クレーム内容もしくは不具合の詳細

お客様自らによる修理や専門業者以外が行う修理は、安全性に影響を及ぼす可能性があり、保証失効の理由となります。

## 13 廃棄



包装材をリサイクルする：梱包材は可能な限り適切なリサイクル用ゴミ箱に入れてください。



交換できない電池、充電式電池または光源を含む製品のリサイクル：

- 本製品に交換が不可能な電池、充電式電池、または光源が含まれている場合、これらを廃棄処分前に取り外す必要はありません。
- 本製品を最終的に処分したい場合は、該当する処分規則に従い、これを行う詳細について、最寄りのリサイクルセンターまたは専門業者に問い合わせてください。

## 14 テクニカルデータ

冷却回路には、環境に優しいとはいえ、可燃性のある冷媒が少量使われています。この冷媒はオゾン層を破壊することなく、また、温室効果を促すものでもありません。冷媒が漏れている場合発火の危険となることがあります。

|                                  | CFF12                                     |
|----------------------------------|-------------------------------------------|
| 総容量                              | 13 L                                      |
| 接続電圧                             | 12 V <sup>===</sup> / 24 V <sup>===</sup> |
| 定格電流 12 V <sup>===</sup> (R600a) | 6 A                                       |
| 定格電流 24 V <sup>===</sup> (R600a) | 3.3 A                                     |
| 冷却能力 (R600a)                     | 20 °C ... -18 °C                          |
| 気候クラス                            | N、T                                       |
| 周囲温度                             | 16 °C ... 43 °C                           |
| 冷媒                               | R600a                                     |
| 冷媒量 (R600a)                      | 14 g                                      |
| 寸法 (幅×高さ×奥行) (ハンドル含まず)           | 562 mm × 380 mm × 235 mm                  |
| 重量                               | 9.6 kg                                    |

|                          | CFF18                                     |
|--------------------------|-------------------------------------------|
| 総容量                      | 19 L                                      |
| 接続電圧                     | 12 V <sup>===</sup> / 24 V <sup>===</sup> |
| 定格電流 12 V <sup>===</sup> | 4.5 A                                     |
| 定格電流 24 V <sup>===</sup> | 2.1 A                                     |
| 冷却能力                     | 20 °C ... -18 °C                          |
| 気候クラス                    | N、T                                       |
| 周囲温度                     | 16 °C ... 43 °C                           |
| 冷媒                       | R600a                                     |
| 冷媒量 (R600a)              | 10 g                                      |
| 寸法                       |                                           |
| 幅×高さ×奥行 (ハンドルを含む)        | 508 mm × 525 mm × 300 mm (ハンドルを上げたとき)     |
| 幅×高さ×奥行 (ハンドルを含まない)      | 508 mm × 422 mm × 316 mm                  |
| 重量                       | 10.4 kg                                   |



**注意事項** 周囲温度が<sup>※</sup>32℃以上の場合、最低温度に達することはできません。

冷却装置は密閉されています。





**dometic.com**

---

**YOUR LOCAL  
DEALER**

**[dometic.com/dealer](https://dometic.com/dealer)**

**YOUR LOCAL  
SUPPORT**

**[dometic.com/contact](https://dometic.com/contact)**

**YOUR LOCAL  
SALES OFFICE**

**[dometic.com/sales-offices](https://dometic.com/sales-offices)**

---